



第33回 420級全日本選手権大会テストイベント  
The 33rd 420 class All Japan Championship Test Event  
レーザーラジアル 中部オープン選手権大会  
Laser Radial Chubu Open Championship

日程 2020年10月31日(土) - 11月1日(日)  
主催 愛知県ヨット連盟  
協賛 TBD  
開催地 愛知県蒲郡市海陽町 1-7 豊田自動織機 海陽ヨットハーバー

Notice of Race : as 2020,08,10

1. 規則

- 1-1 本レガッタは、「セーリング競技規則 2017-2020 (以下、規則という)により定義された"規則"を適用する。
- 1-2 付則Pを適用する。
- 1-3 付則Tを適用する。

2. 大会実施の最少艇数

各大会とも、参加申し込み数が5艇に満たなかった場合、開催をキャンセルする場合がある。

3. 参加資格

- 3-1 2020年(公財) 日本セーリング連盟のメンバー登録をしている者。
- 3-2 未成年の参加選手については、監督、コーチまたは保護者が引率の事。  
監督、コーチは複数の選手を引率する事ができる。

4. 参加申込み

- 4-1 参加資格のある艇は、2020年10月10日(土)までに、「愛知県ヨット連盟」ホームページ上に設定される大会webサイトにアクセスし、エントリー登録すること。  
愛知県ヨット連盟ホームページ URL : <http://www.ayf.jp>  
大会webサイトでのエントリーは、2020年9月12日(土)に開始される。
- 4-2 公示5に記載の参加料を2020年10月16日(金)までに指定口座に振り込むこと。
- 4-3 レイト・エントリーは、2020年10月24日(土)まで受付ける。  
参加料振り込みが10月16日(金)以降となった場合も、レイト・エントリーとなる。
- 4-4 選手の体調不良による登録変更、大会期間中の交代は認められる。

5. 参加料

- 5-1 エントリー料は以下のとおり。

	ノーマル・エントリー	レイト・エントリー
420級	10,000円	12,000円
レーザーラジアル級	5,000円	6,000円

参加料には、ハーバーで必要となる「艇置き料」、「水洗料」は含んでいない。  
選手は大会受付前に、海陽ヨットハーバー受付にて大会期間中の「艇置き料」、「水洗料」を支払う事。

- 5-2 参加料振込先は以下のとおり。

三菱UFJ銀行 千住中央支店 店番 195  
普通 0240631 アイチケンヨットレンメイ レースマネジメントイインカイ シノミヤ モトコ

- 5-3 参加料振り込み後、選手の要因による不参加に対する返金を行わない。

6. 大会中止の条件

- 6-1 以下の場合、大会を延期または中止する場合がある。
  - i) 天災により会場地の使用が不能となった場合。
  - ii) 新型コロナウイルス等の感染症蔓延防止対策で、行政機関より大会中止、延期を指示または勧告された場合。
- 6-2 大会開始後、参加者が新型コロナウイルス等の感染が判明した場合、参加者全体の安全を確保するために、大会を中止、または打ち切りする場合がある。
- 6-3 公示6-1の理由で大会が延期または中止となった場合、参加料より必要経費を差し引いた金額を返金する。

## 7. 日程

7-1 各日の日程は以下のとおりとする。

10月31日(土)	09:00-09:30	大会受付・登録
	09:30	ブリーフィング
	10:40	最初のクラスの第1レース予告信号
11月1日(日)	09:00	ブリーフィング
	10:00	その日の最初のクラスの予告信号
	16:00(予定)	閉会式

7-2 参加艇は艇を搬入時に、豊田自動織機 海陽ヨットハーバー事務室にて艇の搬入手続きを行わなければならない。

7-3 参加艇は10月31日 09:30までに大会受付で受付と登録を完了させなければならない。

7-4 このレガッタは各クラス8レースを予定している。

可能ならば、各日ともその日の最初のレース終了後、引き続き次のレースを実施する。

7-5 大会期間中の豊田自動織機 海陽ヨットハーバーの開門時間は07:45である。

7-6 11月1日は14:30を越えて予告信号が発せられることはない。

## 8. 帆走指示書

帆走指示書は、10月17日までに大会webサイトにアップされる。

## 9. レースエリア

添付Aにハーバー及びレース・エリアの場所を示す。

## 10. コース

添付Bに帆走するコースを示す。

## 11. 得点

11-1 本レガッタが成立するには、4レースを完了させることが必要である。

11-2 5レース未満しか完了しなかった場合、艇の得点はレース得点の合計とする。

5レース以上完了した場合、艇の得点は最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

## 12. 賞

12-1 両クラスとも1位から3位までに賞を与える。

12-2 その他、主催団体、協賛からの特別賞を与える。

## 13. 抗議の要件

規則61.1(a)の2番目の文を以下と置き換える。

「その抗議がレース・エリアで関与したか、または目撃したインシデントに関わる場合、艇は最初の妥当な機会に目立つように"赤色旗"を掲揚しなければならない。

## 14. 健康管理

選手及び支援者は、大会webサイトで入手できる健康管理に関するガイド・ラインに従わなければならない。

## 15. 責任の否認

このレガッタの競技者は自分自身の責任で参加する。規則「レースをすることの決定」参照。

主催団体は、この予選会の前後、期間中に生じた物理的な損傷または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任を負わない。

## 16. 肖像権、個人情報

選手は、本レガッタに参加することにより、期間中の選手または期間中の選手の装備に関する動画、スチール写真について、愛知県ヨット連盟ホームページに掲載されることに同意する。

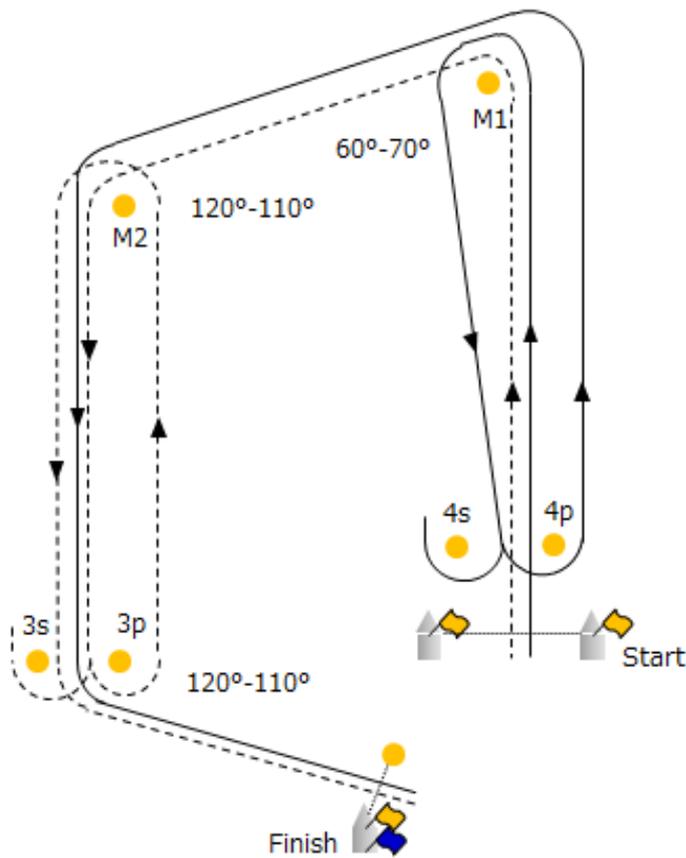
参加申込みにあたり提出された個人情報は、本人の同意がない限り、第三者に提供されることはない。

【添付A】



N34.47.183 E137.16.017 を中心とした $\Phi 1.4\text{Nm}$ を「レース・エリア」とする。

【添付B】



コース 0 : 破線

スタート → M1 → M2 → 3p/3s → M2  
→ 3p → フィニッシュ

コース I : 実線

スタート → M1 → 4p/4s → M1 → M2  
→ 3p → フィニッシュ

以下は、Notice of Race に含まれない一般情報である。

1. 選手は健康保険証、またはそのコピーを持参すること。
2. 艇、支援艇の搬入・搬出時期については制限を設けない。

豊田自動織機 海陽ヨットハーバー利用料金表

(令和元年10月より)

《円》

ディンギーヨットでの利用

持ち込み	一般利用 1隻1日	一般の方	970
		学生及び生徒の方	480
		OP級	340
保管	専用利用 1隻1月	一般の方	9,700
		学生及び生徒の方	4,900
		OP級	3,500

※出艇の際、別途給水料金がが必要です。

ディンギー レンタル	シーホッパーSR テラ	一般の方	5,620
		学生及び生徒の方	4,190
	レーザーII スナイプ シカール	一般の方	6,470
		学生及び生徒の方	4,820

※給水料金含む。

ご利用はヨット経験者となります。

給水(艇体水洗い用)	1回0.5㎡	150
------------	--------	-----

〔学生及び生徒料金について〕

学生及び生徒の方が、実際に操船する場合にのみ適用され、一般の方が操船するヨットに同乗するだけでは適用されません。また、適用にあたり、学生証等の提示が必要です。

運営艇及びクルーザーヨットでの利用

一般利用 (持込) 係留・野積 1隻1日	5m未満(艇長)	1,290
	5m以上6m未満	1,830
	6m以上7m未満	2,360
	7m以上8m未満	2,910
	8m以上9m未満	3,440
	9m以上	3,990
専用利用 (保管) 野積のみ 1隻1月	5m未満(艇長)	13,100
	5m以上6m未満	18,600
	6m以上7m未満	24,100
	7m以上8m未満	29,600
	8m以上9m未満	35,100
	9m以上	40,600
艇庫	1隻1月	20,300
船台保管	1台1月	2,500

※艇長は、実測値。(船舶検査証書記載の船舶の長さとは異なります。)

※船台保管とは、船台のみを保管する場合に適用されます。

船台には、ディンギーヨットの移送用トレーも含まれます。

※運営艇には、ヨット大会の運営艇以外に、支援艇・救助艇も含まれます。

クレーン利用	片道	1,610
ボートキャリア利用	片道	640
給水(艇体水洗い用)	1回1㎡	300

3. 各日とも海上で昼食を取る場合があるので、各自で用意すること。
4. レース公示及び帆走指示書への質問は、大会webサイトで入手することが出来る書式を用いた事前送付を推奨する。事前送付された質問に対する回答は、大会webサイトに掲示される。
5. レーザーラジアル級については豊田自動織機 海陽ヨットハーバーで先着10艇レンタルすることが出来る。  
「レンタル料」 一般：5,620円/日. 学生・生徒：4,190円/日 (減免措置)